

琵琶湖の景色を最大限に活かせる中間水路沿いで多くの観光客であふれる**グランピング**と地域の人々も日頃から利用する**散歩道、自転車道**を作ること**観光と地域が自然と交わるグランピングロード**を提案します。



WS1：現状の把握

- ・中間水路には豊かな自然が残されていて、それらを活かしたアクティビティがほしい
- ・親水設備やグランピング施設がほしい
- ・中間水路側の親和性のなさ、琵琶湖との関わりが目立つ

WS2：アイデア出し

- ・人・モノ・地域を繋ぎ周囲への発信
- ・ランニングコースや遊歩道の設置により回遊性を持たせる
- ・中間水路を改善するために、少し埋め立てて施設を作る

将来のイメージ



グランピングヴィレッジ滋賀今津浜



<https://www.glamping-imaduhama.com/activity/room-type/>

グランピングヴィレッジ滋賀今津浜



<https://www.resort-glamping.com/accommodation/glamping-village-shiga-imaduhama/>

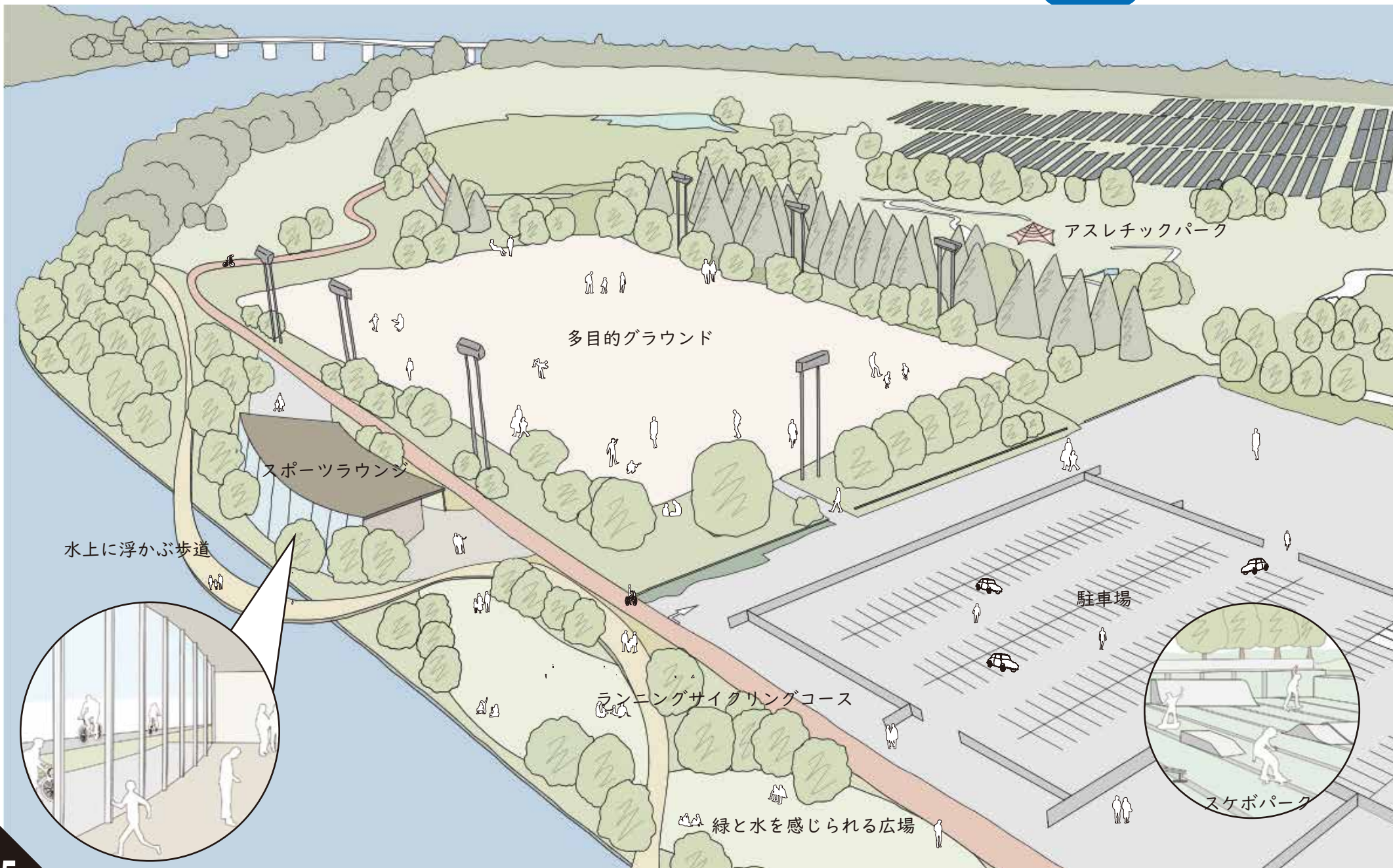
今からできること

- ・草木を整備して、斜面下に空間を作る。
- ・簡易的なグランピング施設を作り、宿泊する場を提供する。



多目的グラウンドー矢橋帰帆島公園プール

近隣の大型商業施設と連携した屋外スポーツ施設の充実



多目的グラウンドがあり帰帆島を一周する遊歩道の間地点である場所にスポーツラウンジや緑を感じる広場、水を感じる歩道など、
運動をする人同士や住民と観光客のコミュニティが生まれるスポーツの拠点



WS1：現状の把握

- ・球技ができるグラウンド
- ・大きい駐車場・住民の交流の場
- ・水路周辺の自然
- ・親水性が少ない岸辺
- ・水を利用できる場所がない

WS2：アイデア出し

- ・スポーツ空間をつなぐ遊歩道
- ・見晴らし台・老若男女が集う空間
- ・運動する
- ・水・緑を感じる
- ・スポーツイベントの開催

将来のイメージ



福岡市水上公園



<https://yokanavi.com/spot/75462>https://www.nikken.co.jp/ja/projects/landscape/kashiwanoha_aqua_terrace.html

柏の葉アクアテラス

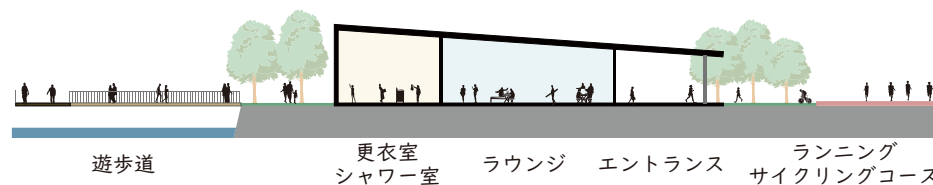


スポーツの拠点となる場所をつくり
コミュニティづくりのきっかけとなる

水を近く感じる広場

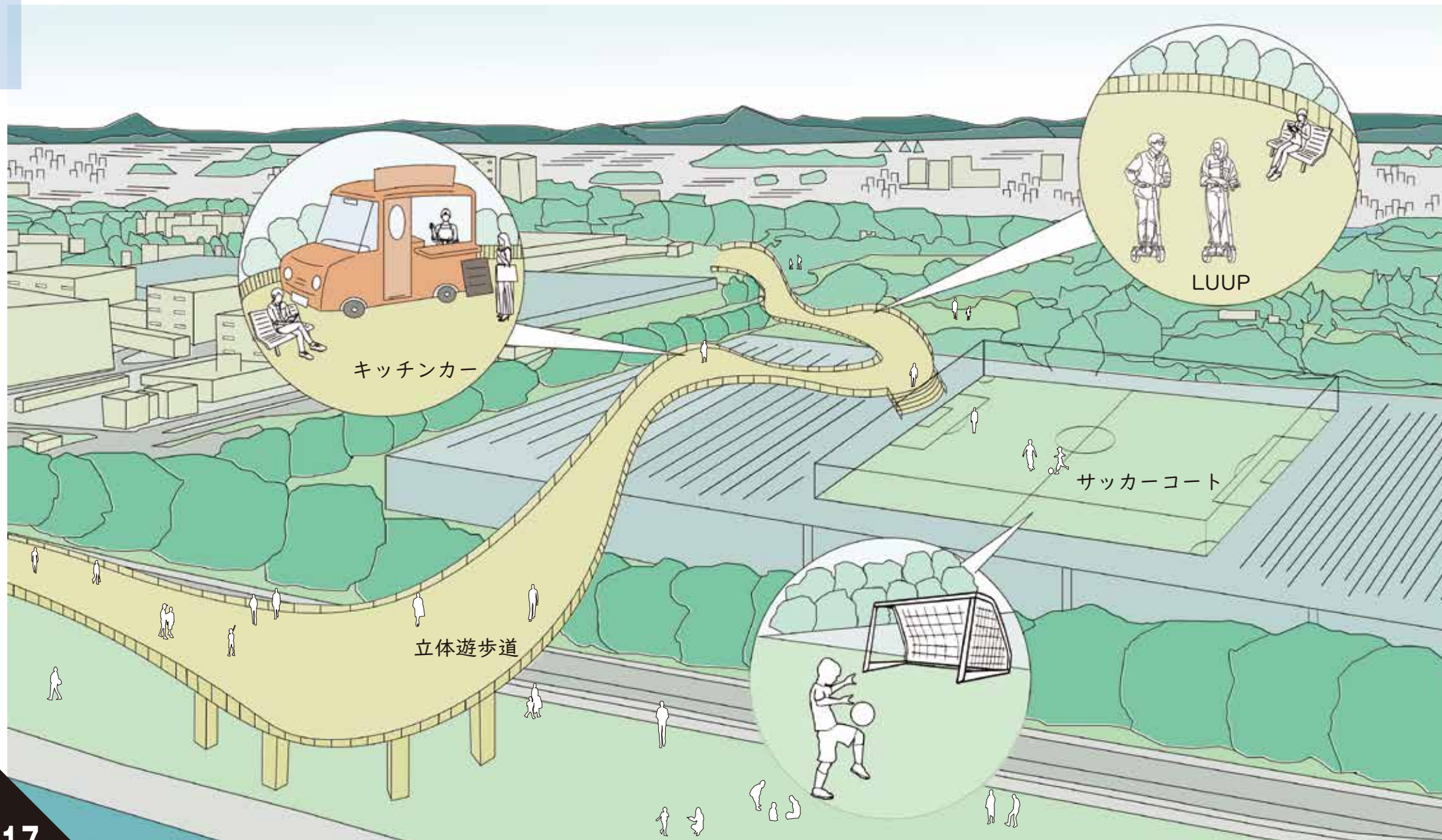
今からできること

- ・スポーツイベントや地域マラソンの定期開催→コミュニティづくり
- ・スポーツラウンジや水上歩道の仮配置



立体遊歩道

人と帰帆島の架け橋



かつて矢橋港と石場港の航路であった矢橋の渡しを軸線とし、湖岸と公園をつなぐ立体遊歩道を設置します。

“通る”だけでなく”留まる”人々の賑わいの場となる空間を提案します。



WS1：現状の把握

- ・湖畔と公園のアクセスが悪い
- ・湖畔から直接琵琶湖を眺めることができるため景観が良い
- ・夜景がきれいで夏には花火が見える

WS2：アイデア出し

- ・事例のような遊歩道を設置する
- ・遊歩道を設置し、湖岸から公園・グラウンドにアクセスできるようにする
- ・下水処理場とオープンスペースの共存

将来のイメージ



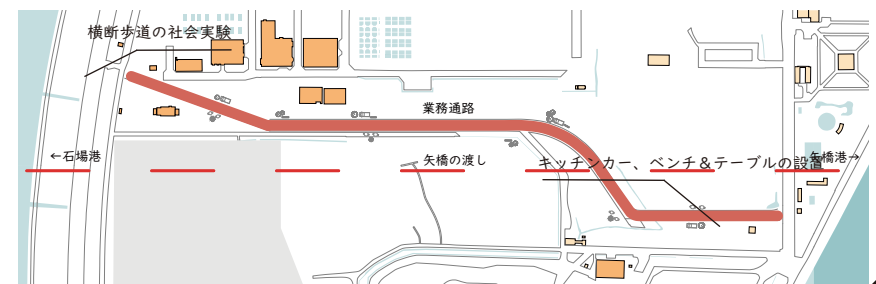
Punggol Waterway Park



・シンガポールにあり、水路が両端に広がっている公園である。日常的に散歩やランニングを行う人々が多く、自然を身近に感じることが出来る遊歩道になっている。

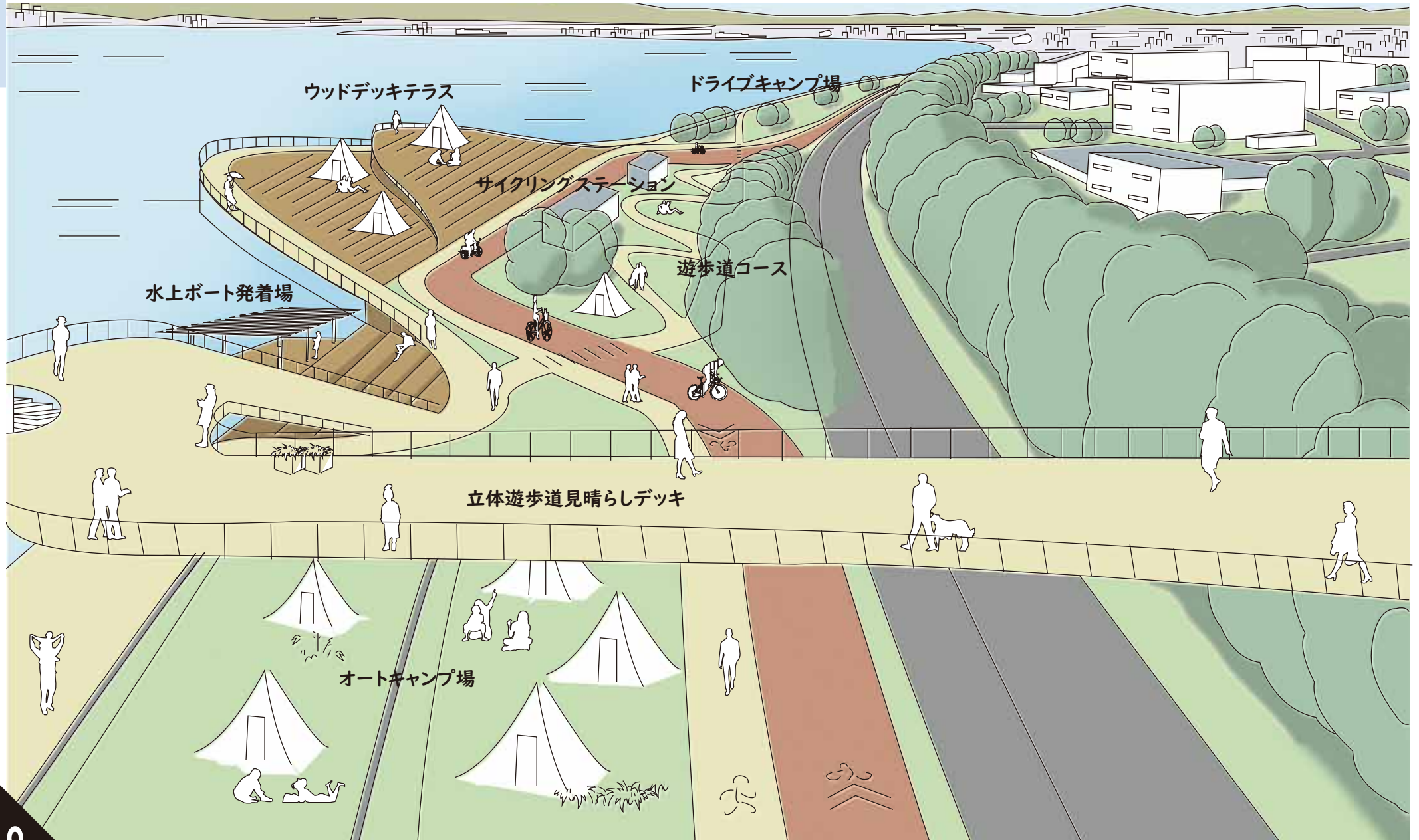
今からできること

- ・下水処理場業務通路を利用し、帰帆島を横断する社会実験 (平日・休日・時間帯で比較)
- ・キッチンカー、ベンチ&テーブルの設置



釣り・オートキャンプ場

多様な利用者でにぎわう湖岸テラス



帰帆島内と湖岸をつなぐ立体遊歩道を整備した先で、
観光客と地域住民が日常的に利用するキャンプ施設や釣りパークや水上モビリティ発着の拠点を提案します。



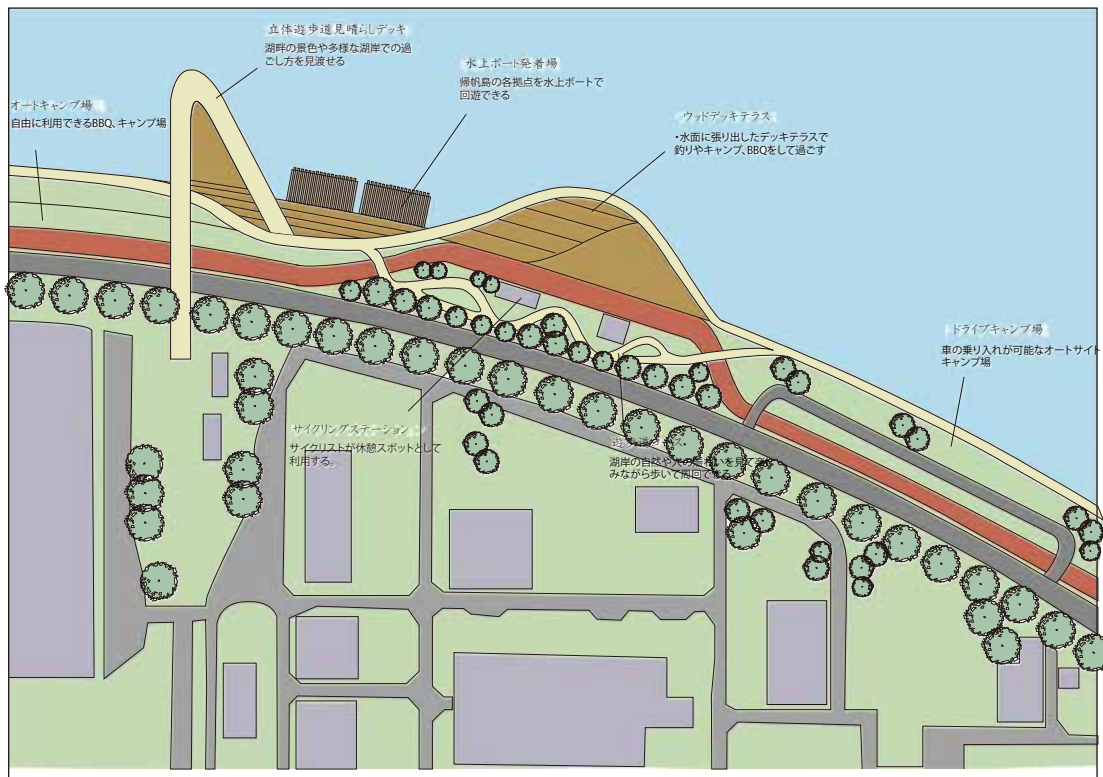
WS1：現状の把握

- つりやサイクリング利用はある
- 対岸の景色が綺麗
- 湖岸線 キャンプ・BBQができる
- 琵琶湖沿いの作り方が全部一緒
- 車で通るだけで何があるのかわかりづらい
- ビワイチの拠点、シンボル

WS2：アイデア出し

- 遊歩道と共に見晴らし台やテラス
- 道の駅のような休める場所
- ビワイチ連携、サイクリングコース

将来のイメージ



十種ヶ峰ウッドパーク
オートキャンプ場



<https://camphack.nap-camp.com/847/2>

ドライブインでキャンプやBBQを楽しめる
オートサイトキャンプ場

オランダコンテスト作品



<https://www.dezeen.com/2018/04/12/mvrdv-architecture-viewpoint-netherlands-holland-wadden-sea-saw/>

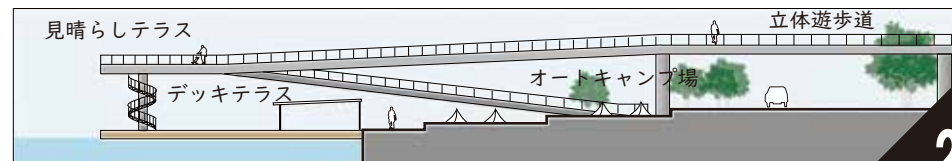
地元の人と観光客が帰帆島と湖岸を歩き来す
ための立体遊歩道

今からできること

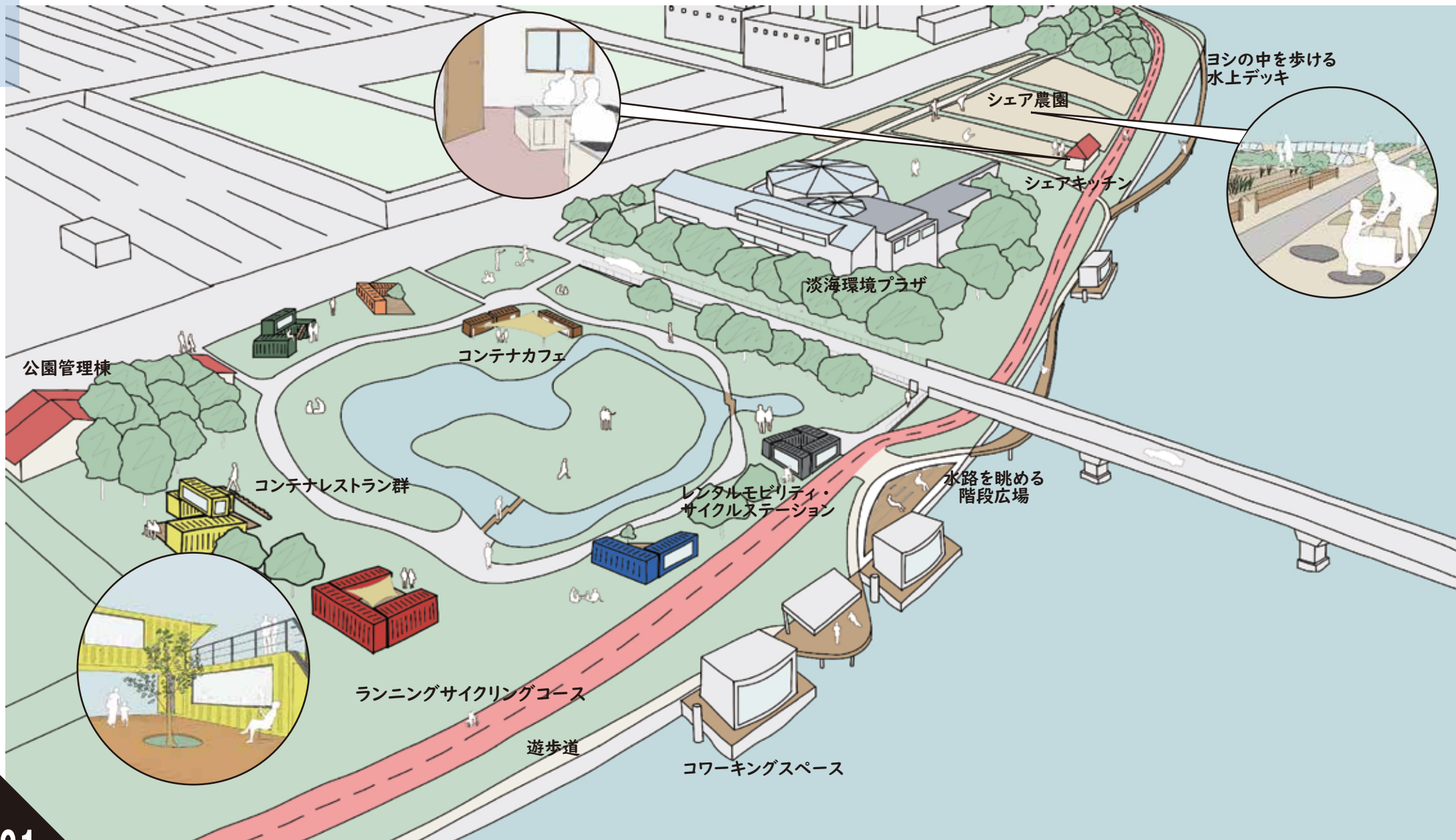
- 〈清掃・整備〉
- 湖畔清掃と芝生整備（雑草の手入れ）
 - 湖岸の砂利歩道の整備
 - トイレの清掃

〈イベント・設置〉

- キャンプイベントの定期開催
- 水上レジャーの定期開催
- サイクリングストップの設置
- 既存の道を通す社会実験



近隣の総合病院などと連携した
食と環境をテーマにした集客施設



人間の生活に欠かせない「水環境」を学ぶことができる施設・親水空間と、
生活の基盤となる「食」を通して健康増進を目指す飲食店・食育プログラムを提案します。



WS1：現状の把握

- ・ゆっくりできる公園、道がある
- ・中間水路の水質が悪い
- ・遊歩道が歩いてても楽しくない
- ・キッチンカー等飲食関連を設置
- ・親水施設の設置
- ・親子で環境を学べる施設
- ・以前あったような食堂をもう一度開く

WS2：アイデア出し

- ・勉強、仕事をする
- ・サイクリング拠点施設
- ・カフェ、飲食店
- ・水辺の商業施設
- ・安心して歩ける遊歩道
- ・釣りスポット

将来のイメージ



①環境学習エリア・食育プログラム

〈淡海環境プラザ〉

目を背けられがちだが、現代の人間の生活に欠かせない下水処理場や、自然環境について体験しながら学習できる拠点施設。

- ・学校の正課、課外での環境学習のための研修室
- ・琵琶湖環境の研究施設

〈シェア農園・シェアキッチン〉

自宅で菜園ができない家族や、近隣の小学校などが、シェア農園で野菜等を育て、シェアキッチンを使って収穫後にすぐ調理ができる施設。健康な生活を支える「食」の食育を推進する。

〈ヨシ帯・植林帯〉

湖の水質改善に効果があるとされているヨシ帯の植栽と保全をする。ヨシ帯の中に張り出した水上デッキや、植林帯の中を歩ける遊歩道は、自然環境により親しむ機会を与える。

《イメージ事例》



<https://www.thefarm.jp/plantation.html>
農業体験
千葉県香取市「ザファーム」



<http://midolino.sakura.ne.jp/wp/kitchen/>
シェアキッチン
東京都武蔵野市「MIDOLINO」



ヨシの中の湖上デッキ
静岡県浜松市 佐鳴湖